

# 4月指導計画

# きりん組

# 4歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園時、母親から離れづらくなく園児も見られるが、先生や仲の良い友だちが優しく迎え入れることで、保育室に入ることができ、気持ちを切り替える事ができている。</li> <li>・登園しても逃げ回ったり、ウロウロしてなかなか保育室に入れない園児もいる。</li> <li>・朝遊びでは、虫を探して捕まえたり、三輪車に乗って遊ぶことを楽しむ子が多い。友達や年長児に遊具など貸してほしい時、自分から言うことができず、先生に言ってもらおうとする園児が見られる。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いた雰囲気の中で子どもの様々な欲求を十分に満たし、情緒の安定を図る。</li> <li>○生活習慣を取り戻し、身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○好きな遊びやしたいことを、友達や先生と一緒に楽しむ。</li> <li>○身近な自然に関心を持ち、草花や虫などに触れて遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入園式</li> <li>○進級式</li> </ul>
------	---	-----	--	----	--

保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マスクの着用や手洗い、うがいの習慣を身に付ける。</li> <li>○制服の着脱、持ち物の始末など身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○戸外で思いきり体を動かしたり、友達や先生のことに関心を持って、見たり真似たりして遊ぶ。</li> <li>○草花を遊びに取り入れたり、虫を見たり触れたりして、興味を広げる。</li> <li>○思っていること、したいことなどを自分なりの表現で友達や先生に伝える。</li> <li>○絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして楽しむ。</li> <li>○音楽に合わせて歌を歌ったり、体を動かしたりなど、表現することの楽しさを味わう。</li> <li>○身近な素材や用具に親しみ、好きなように描いたり作ったりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆室内外の安全点検を行い、快適に過ごせるようにする。</li> <li>☆消毒液の用意、換気、3つの密に気をつけ環境設定をする。</li> <li>☆友達と好きな遊びが十分にできるように、コーナーを設置し、必要な遊具や用具を用意する。</li> <li>☆草花を使ってままごとが楽しめるように、ワゴンの整理整頓しておく。</li> <li>☆虫かごや飼育ケース、図鑑、絵本などを使いやすい所に出して置く。</li> <li>☆子どもが落ち着いて話をすることができるよう、話しやすい雰囲気や場を作る。</li> <li>☆子どもの発達や興味に合わせて、絵本や紙芝居などを用意する。</li> <li>☆親しんでいる曲を流し、体操やリズム遊びのできる空間を作る。</li> <li>☆自由に描いたり作ったりできるよう、素材や用具を十分に用意し、使いやすいようワゴンや棚の整理整頓、絵カード表示しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びをする。</li> <li>・集団遊びをする。</li> <li>・固定遊具で遊ぶ。</li> <li>・砂場で遊ぶ。</li> <li>・色水遊びをする。</li> <li>・乗り物で遊ぶ</li> <li>・虫捕りをしたり図鑑で調べたりする。</li> <li>・描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>・ままごと遊びをする</li> <li>・ブロックで遊ぶ</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作をする。</li> <li>・誕生日プレゼントを作る。</li> <li>・当番活動をする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○視診や健康カードで一人一人の健康状態を把握する。</li> <li>○自分でしようとする気持ちを大切に、一人一人に応じて見守ったり励ましたり、できた時は認めて、自信につなげていく。</li> <li>○遊びの様子を見守ったり一緒に遊んだりする中で、トラブルが起きた時は、お互いの気持ちが理解できるように、言葉を添えるなどの仲立ちをしながら、友達との関わり方を知らせていく。</li> <li>○一人一人の子どもが好きな遊びに夢中になる姿に共感し、友達と遊ぶ楽しさを味わえるようにする。</li> <li>○自然に目が向くように、草花の特徴を話したり図鑑や絵本の内容を紹介したりするなどして、戸外の自然物に興味や関心を深めることができるようにする。</li> <li>○一人一人の話に耳を傾け、応答しながら、会話を楽しむようにする。</li> <li>○子どものよく知っている歌や親しんでいる曲を楽しめるように、先生も一緒に楽しく歌ったり体を動かしたりしながら、その楽しさを伝える。</li> <li>○自由に描いたり作ったりする中で、自分の思いを自由に表現することができるように、イメージが湧くような声掛けなどをする。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の気持ちや考えを理解して受容し、先生との信頼関係の中で、情緒の安定した生活ができるようにする。</li> <li>○活動範囲が広がるので、園庭、室内の環境を整備し、安全に快適に過ごせるようにする。</li> </ul>		

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園便りやすぐメールなどで、行事の変更や今後の予定を知らせ、協力をお願いします。</li> <li>○送り迎えの時に、子どもの様子を具体的に知らせ、保護者が安心できるようにする。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊具の遊び方について、職員間で共通認識を図り、子どもに対して同じ言葉かけができるようにする。</li> <li>○子ども同士の関わりの様子を知らせ合い、適切な援助ができるようにする。</li> <li>○行事の変更や保護者に配布する手紙について把握しておく。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------

# 5月 指導計画

# きりん組

# 4歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ギリギリに登園する園児が数名おり、朝の会までに十分に遊べないことで機嫌が悪くなったり、活動にスムーズに入れない園児もいる。</li> <li>・気の合う友だちと鬼ごっこや虫捕りをしたり、砂場や製作などで、好きな遊びを楽しむようになったが、遊びが続かない子もいる。</li> <li>・年長のする集団遊びに興味を示すものの、その中に入って一緒に遊ぶことは恥ずかしくてできにくい。先生と一緒に参加できている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いた雰囲気の中で子どもの様々な欲求を十分に満たし、情緒の安定を図る。</li> <li>○生活習慣を取り戻し、身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○好きな遊びやしたいことを、友達や先生と一緒に楽しむ。</li> <li>○身近な自然に関心を持ち、草花や虫などに触れて遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	行事	○春の遠足
------	---	-----	--	----	-------

保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○マスクの着用や手洗い、うがいの習慣を身に付ける。</li> <li>○制服の着脱、持ち物の始末など身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>○戸外で思いきり体を動かしたり、友達や先生の話に聞くことに興味を持って、見たり真似たりして遊ぶ。</li> <li>○草花を遊びに取り入れたり、虫を見たり触れたりして、興味を広げる。</li> <li>○思っていること、したいことなどを自分なりの表現で友達や先生に伝える。</li> <li>○絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして楽しむ。</li> <li>○音楽に合わせて歌を歌ったり、体を動かしたりなど、表現することの楽しさを味わう。</li> <li>○身近な素材や用具に親しみ、好きなように描いたり作ったりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆室内外の安全点検を行い、快適に過ごせるようにする。</li> <li>☆消毒液の用意、換気、3つの密に気をつけ環境設定をする。</li> <li>☆友達と好きな遊びが十分にできるように、コーナーを設置し、必要な遊具や用具を用意する。</li> <li>☆草花を使ってままごとが楽しめるように、ワゴンの整理整頓をしておく。</li> <li>☆虫かごや飼育ケース、図鑑、絵本などを使いやすい所に出して置く。</li> <li>☆子どもが落ち着いて話をする事ができるように、話しやすい雰囲気や場を作る。</li> <li>☆子どもの発達や興味に合わせて、絵本や紙芝居などを用意する。</li> <li>☆親しんでいる曲を流し、体操やリズム遊びのできる空間を作る。</li> <li>☆自由に描いたり作ったりできるよう、素材や用具を十分に用意し、使いやすいようワゴンや棚の整理整頓、絵カード表示をしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びをする。</li> <li>・集団遊びをする。</li> <li>・固定遊具で遊ぶ。</li> <li>・砂場で遊ぶ。</li> <li>・色水遊びをする。</li> <li>・乗り物で遊ぶ</li> <li>・虫捕りをしたり図鑑で調べたりする。</li> <li>・描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>・ままごと遊びをする</li> <li>・ブロックで遊ぶ</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作をする。</li> <li>・誕生日プレゼントを作る。</li> <li>・当番活動をする。</li> </ul> </li> </ul>

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園便りやすぐメールなどで、行事の変更や今後の予定を知らせ、協力をお願いします。</li> <li>○登降園時の保護者との情報交換を大切に。特に新しく入園した子どもの様子について具体的に知らせ、保護者が安心できるようにする。</li> </ul>	職員間の連携	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	--	--------	----	--	----------

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの子が持ち物の片付けは出来るようになってきたが、個別の声掛けが必要な園児も見られる。遊んだ後や食後の片付け、また、帰りの準備がなかなかできない園児には、個別に具体的な声かけが必要である。</li> <li>・色水遊びをしたり、泥んこ遊びをしたり、虫捕りをしたり、マントやポンポンを身に着けて踊ったりする中で、異年齢児と関わりながら遊ぶ姿も見られるようになっている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのことを自分でしながら、生活に必要な習慣を次第に身につける。</li> <li>○友達とかかわり一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○梅雨期の身近な自然や自然事象、また、小動物に興味や関心をもち、見たり触れたりそれらの面白さ、不思議さに気づく。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プール遊び</li> <li>○水遊び</li> </ul>
------	---	-----	---	----	--

保 育 内 容		環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手洗い、うがい、歯みがきの大切さを知り、進んで自分からしようとする。</li> <li>○先生や友達と食事をする中で、少しずつマナーを身につける。</li> <li>○雨の日の安全な歩き方、傘のさし方、片付け方を知る。</li> <li>○先生や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○友達のしていることや遊びに興味を持つ。</li> <li>○夏野菜の水やりをしたり生長の様子を観察したりする。</li> <li>○生き物に関心をもち、見たり触れたりする。</li> <li>○雨や水たまり、虹などに興味を持つ。</li> <li>○友達と遊ぶ中で、自分の思いを言ったり相手の思いに気付いたりする。</li> <li>○遊びに必要なものを作ったり、それを使ったりして遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆扇風機やエアコンの点検しておく。</li> <li>☆手洗いや歯みがきの正しい方法が分かるように、絵や写真を貼っておく。</li> <li>☆雨具の始末をしやすいように場所を設け、滑らないように安全な環境を整える。</li> <li>☆テントやパラソルを立て、快適な環境を作り、その下に遊び場を設ける。</li> <li>☆野菜や花の世話がしやすいよう、ジョウロを使いやすい所に出して置く。</li> <li>☆遊具、用具の安全点検や園庭を整備し、確認しておく。</li> <li>☆雨の日でも十分に体を動かして安全に遊べるように、スペースを考慮して運動用具などを配置する。</li> <li>☆遊びに必要な用具(ペットボトル、ナイロン袋、食紅、バケツ、たらい)や音響や机などを出し入れしやすい所に置く。</li> <li>☆雨降りや雨上がりの園庭などでの遊びのきっかけになるチャンスを見逃さないようにして、園児へ声をかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○色水遊びをする。</li> <li>○砂場で泥んこ遊びをする。</li> <li>○リズム遊びをする。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○マルチパネで遊ぶ。</li> <li>○ままごと、ごっこ遊びをする。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○体重測定を受ける。</li> <li>○検診を受ける。</li> <li>○ブラッシング指導を受ける。</li> <li>○誕生会に参加する。</li> <li>○交通指導を受ける。</li> <li>○外国語活動に参加する。</li> <li>○避難訓練を受ける。</li> <li>○歌ったり踊ったりする。</li> <li>○水遊びをする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのことを自分でしようとする意欲やできたことを認めながら、次第に習慣が身につくようにする。</li> <li>○歯みがきについて正しいみがき方が分かり、身につくように繰り返し丁寧に言葉かける。また、よく噛んでたべることの大切さや虫歯になりやすい食べ物について知らせる。</li> <li>○食事の様子を見守り、正しい食器の持ち方や姿勢に気付くように言葉かける。</li> <li>○一人一人に雨具の扱い方や片付けの仕方を教えたり、自分でする姿を見守ったりして、身につくようにする。</li> <li>○遊びの様子を見守ったり一緒に遊んだりする中で、危険な時は言葉をかけたりして、安全な遊び方を繰り返し知らせていく。</li> <li>○一人一人の子どもが好きな遊びに夢中になる姿を見守り、友達とより親しんで遊べるようにする。</li> <li>○砂、土、水を使った遊びの楽しさを保育士も一緒に味わいながら、その感触が十分楽しめるようにする。</li> <li>○子ども発見や驚きに共感し、見たり疑問に思ったりしたことを取り上げ、みんなで話し合う機会をつくる。</li> <li>○トラブルが起きたときはお互いの思いを聞き、気持ちを伝えることができるように仲立ちとなる。</li> </ul>
養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○休息と活動のバランスに留意し、健康な生活ができるようにする。</li> <li>○安心して自分の思いや考えを表現できるように一人一人の気持ちを温かく受け止める。</li> </ul>			

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯みがき指導の様子を知らせ、これを機会に家庭での歯みがきを丁寧に必要性について話す。</li> <li>・砂や水、泥んこ遊びの機会が増えるので、着替えを多く準備してもらう。</li> <li>・健康診断の結果を伝え、今後の健康管理のための情報を保護者と共有する。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○好きな遊びや行事について、職員間で話し合い、共通理解を図る。</li> <li>○懇談の内容を職員間で共有する。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	--	--------	---	----	--	----------

# 7月 指導計画

# きりん組

# 4歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>週末には疲れた姿も見られるが、水遊びやメダルを楽しみに、進んで着替や片付け、手伝いなどを張り切っている。</li> <li>友達を誘って遊ぶ姿が見られるようになったが、その中で思いの違いや1番になりたいという気持ちが強く、譲れないこともある。</li> <li>自然への関心が見られるようになり、小動物を見つけたり図鑑や絵本を見たりして気付いたことを嬉しそうに知らせている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水、泥、絵の具遊びなど、夏の遊びを十分に楽しむ。</li> <li>○友達に自分の思いを言葉やしぐさで伝える。</li> <li>○園行事に参加し、様々な人とのふれあいを楽しむ。</li> <li>○夏の自然事象を見たり触れたりする中で、その美しさや不思議さなどを感じ、さらに身近な自然に対する興味や関心を持つ。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏まつり</li> <li>○終業式(1号認定児)</li> </ul>
------	---	-----	---	----	--

		環境を構成するポイント	予想される活動	保育者の援助と配慮	
保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏野菜の水やりをしたり観察したりする。収穫した野菜を食べる喜びを味わう。</li> <li>○夏の生活の仕方が分かり、汗を拭いたり体を清潔にしたりする。</li> <li>○遊びの身支度や後片付け、休息などをして健康に過ごす。</li> <li>○水、土、絵の具の感触を楽しみながら、友達や先生と一緒に遊ぶ。</li> <li>○異年齢の友達と関わって遊ぶ。</li> <li>○夏の虫や草花を探し、見たり触れたりして遊ぶ。</li> <li>○夏の空や自然事象に興味や関心を持つ。</li> <li>○「入れて」「貸して」「～しよう」など自分の思いを言葉で伝える。</li> <li>○友達の思いを聞き、少しずつ受け入れながら遊ぶ。</li> <li>○絵本や紙芝居を聞いたり見たりして、イメージを広げて楽しむ。</li> <li>○友達と一緒に歌を歌ったり、リズムカルに体を動かしたり、遊びに必要なものを作ったり作った物で遊んだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆テントを張り、快適に遊べるようにする。</li> <li>☆じょうろ、支柱、紐など用意しておく。</li> <li>☆室内の温度や湿度に気をつけ、風通しを良くして気持ちよく過ごせるようにする。</li> <li>☆長時間、炎天下で遊ぶことのないように、活動と休息のバランスを考える。</li> <li>☆水、土、絵の具などに十分に触れて遊べるように遊具や用具などを用意しておく。</li> <li>・ホース、たらい、ペットボトル、カップ</li> <li>・石鹸、指絵の具、色粉、シャボン玉液など</li> <li>☆行事は、異年齢児の交流をしながら園児が楽しめるような内容を職員間で話し合い準備する。</li> <li>☆自然事象の絵本や図鑑を取り出しやすい所に用意する。また、飼育ケースや花瓶を用意する。</li> <li>☆七夕の絵本や星の図鑑を取り出しやすい所へ用意する。</li> <li>☆リズムに乗りやすい曲や、行事にふさわしい曲を用意する。</li> <li>☆身近な素材や用具を用意する。</li> <li>・折り紙、モール、空き容器、キラキラテープ、紙テープ、油性マジック など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎夏の生活の仕方が分かり、自分なりに見通しをもって過ごす。</li> <li>○汗の始末をする</li> <li>○水分補給をする</li> <li>○着替えや衣服の調節をする</li> <li>◎好きな遊びをする</li> <li>○虫捕りをする。</li> <li>○スクリーンシャワーや水鉄砲、泥んこ遊びなどをする。</li> <li>○テントの下で色水、石鹸、絵の具、シャボン玉遊びをする。</li> <li>○室内で描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○遊戯室でマルチパネ、積み木、で遊ぶ。</li> <li>◎みんなでする活動</li> <li>○わくわくタイムに参加する。</li> <li>○体重測定を受ける。</li> <li>○夏まつりに参加する。</li> <li>○避難訓練や交通指導を受ける。</li> <li>○外国語活動に参加する。</li> <li>○季節の歌を歌う。</li> <li>○製作、絵本の付録をする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の活動の様子を把握し、汗の始末や着替えなど必要に応じて言葉をかける。また、自分でしようとする気持ちを大切にしながら、できた喜びに共感し、次への意欲につなげるようにする。</li> <li>○水分補給をしているか確認の言葉をかけたりするなど、常に子どもの体調管理に気をつける。</li> <li>○ミニトマトやオクラの世話をすることで、変化に気付いたり収穫した物を食べる喜びに共感したりする。</li> <li>○不安なく楽しんで遊ぶよう、遊びの内容や約束事などを説明する。</li> <li>○トラブルでは、それぞれの思いがあることを伝え、互いの気持ちを汲み取るように相手の気持ちを知らせていく。</li> <li>○異年齢の友達や地域の人との交流の場を通して、親しみをもって話しかけるなど関わりがもてるようにしていく。</li> <li>○子どもの発見や驚きに共感し、興味や関心を持ったことを一緒に図鑑などで調べて、知識を育んでいく。</li> <li>○七夕を通して、夜空や星、宇宙などに興味や関心が持てるようにする。</li> <li>○子ども達と一緒に楽しく歌ったり、体を動かしたりしてその楽しさを伝えていく。</li> <li>○子どものイメージを大切にしながら、一人一人が作りたいイメージした物ができるように、必要に応じた援助をする。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水分補給や休息に留意し、健康な生活ができるようにする。</li> <li>○安心して自分の思いや考えを出せるように、一人一人の気持ちを温かく受け止め、友達とのつながりが深まるようにしていく。</li> </ul>			

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康カードを見たり、降園後の様子や食欲について尋ねたりして、健康状態を把握しておく。</li> <li>・1号認定児については夏休みの規則正しい過ごし方などを伝える。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○好きな遊びや行事について、職員間で話し合い、確実な共通理解を図る。</li> <li>○感染症や虫刺され、肌のトラブルが多くなるので、健康観察を丁寧に行う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり	
-----------	--	--------	---	----	--	----------	--

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号認定児が夏休みの期間は少人数での活動が多くなり、遊具や用具が思い通りに使える反面、友達との関わりの少なさに、さみしさを感じたりする子がいる。</li> <li>・水遊びやプール遊びなど夏の遊びに慣れ、着替や片付けを進んでできるようになってきている。</li> <li>・周りの自然への関心が高まってきて、小動物を見つけたり図鑑や絵本を見たりして気付いたことを嬉しそうに先生に伝えたり、友達教え合ったりして楽しんでいる。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水、泥、絵の具遊びなど、夏の遊びを十分に楽しむ。</li> <li>○友達に自分の思いを言葉やしぐさで伝える。</li> <li>○夏の自然事象を見たり触れたりする中で、いろいろな発見をして、さらに身近な自然に対する興味や関心を持つ。</li> </ul>	行事	○始業式(1号認定児)
------	--	-----	--	----	-------------

保育内容		環境を構成するポイント	予想される活動	保育者の援助と配慮
教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏野菜の水やりをしたり観察したりする。</li> <li>○真夏の生活の仕方を知り、汗を拭いたり体を清潔にしたりする。</li> <li>○水や土など夏ならではの遊びをする中、触れるものの感触を楽しみながら遊ぶ。</li> <li>○夏の虫や草花を探し、見たり触れたりして遊ぶ。</li> <li>○真夏の空や自然事象に興味や関心を持つ。</li> <li>○先生の仲立ちを受けながら、友達の思いを聞いて気持ちを受け入れながら遊ぶ。</li> <li>○絵本や紙芝居を聞いたり見たりして、イメージを広げて楽しむ。</li> <li>○友達と一緒に歌を歌ったり、リズムカルに体を動かしたり、遊びに必要なものを作って遊んだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆熱中症等に留意し、テントを張るなどして暑さに備え、少しでも快適に過ごせるようにする。</li> <li>☆室内の温度や湿度に気をつけ、風通しを良くして気持ちよく過ごせるようにする。</li> <li>☆長時間、炎天下で遊ぶことのないように、活動と休息のバランスを考える。</li> <li>☆水、土、絵の具などに十分に触れて遊べるように遊具や用具などを用意しておく。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホース、たらい、ペットボトル、カップ</li> <li>・石鹸、指絵の具、色粉、シャボン玉液など</li> </ul> </li> <li>☆自然事象の絵本や図鑑を取り出しやすい所に用意する。また、飼育ケースや花瓶を用意する。</li> <li>☆身近な素材や用具を用意する。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・折り紙、モール、空き容器、キラキラテープ、紙テープ、油性マジック など</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎真夏の生活で気をつけることを知り、見通しをもって過ごす。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○汗の始末をする</li> <li>○水分補給をする</li> <li>○着替えや衣服の調節をする</li> </ul> </li> <li>◎好きな遊びをする                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○虫捕りをする。</li> <li>○スクリーンシャワーや水鉄砲、などをする。</li> <li>○色水、石鹸、絵の具、シャボン玉遊びをする。</li> <li>○室内で描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○遊戯室でマルチパネ、積み木、で遊ぶ。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                     <ul style="list-style-type: none"> <li>○体重測定を受ける。</li> <li>○避難訓練に参加する。</li> <li>○季節の歌を歌う。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の様子を把握し、水分補給や汗の始末、着替えなど必要に応じて言葉をかけ、体調管理に留意する。</li> <li>○自分でしようとする気持ちを大切にしながら、できた喜びに共感し、次への意欲につなげるようにする。</li> <li>○不安なく楽しんで遊べるよう、遊びの内容や約束事などを説明する。</li> <li>○いろいろな場面で、みんなそれぞれに思いがあることを伝え、相手の気持ちを感じ取ることができるよう仲立ちをしていく。</li> <li>○いろいろな場面で子どものや気つきや驚きに共感し、興味や関心をもったことを一緒に図鑑で調べるなどして、知識を育てていく。</li> <li>○子ども達と一緒に体を動かしてその楽しさを共感的に伝えていく。</li> <li>○子どものイメージを大切にしながら、一人一人が作りたいたいイメージした物ができるように、必要に応じた援助をする。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水分補給や休息に留意し、健康な生活ができるようにする。</li> <li>○安心して自分の思いや考えを出せるように、一人一人の気持ちを温かく受け止め、友達とのつながりが深まるようにしていく。</li> </ul>		

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康カードを見たり、降園後の様子や食欲について尋ねたりして、健康状態を把握しておく。</li> <li>・すくすく広場など1号認定児も参加できる活動の機会を設け、夏休み期間中の生活の様子について確認する。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○好きな遊びや学級活動について、職員間で話し合い、共通理解を図る。</li> <li>○熱中症や感染症、虫刺され、肌のトラブルが多くなるので、健康観察を丁寧に行う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり	
-----------	---	--------	--	----	--	----------	--

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑さの影響で食欲が落ち、食べる量が減っている子が見られる。</li> <li>運動会に向けた体操は7月から取り組んでいたこともあり、よく覚えている。踊りも少しずつするようになり、楽しんでする姿が見られる。</li> <li>戸外では、バッタや蝶々を追いかけて、虫取りを楽しんでいる。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達とのかかわりを楽しみながら、生活のリズムを取り戻す。</li> <li>友達や先生と一緒に、のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	行事	○運動会
------	---	-----	--	----	------

		環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮	
保 育 の 内 容	教育 (健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体と食べ物との関係について興味をもち、食べ慣れないものも少しずつ食べようとする。</li> <li>○活動後の休息を十分に取る。</li> <li>○夏の生活の仕方が分かり、体を清潔にしたり、身の回りのことを自分からすすんでしたりする。</li> <li>○水遊びの約束を守って遊ぶ。</li> <li>○遊具や用具を大切にし、譲り合って遊ぶ。</li> <li>○身近な虫や草花に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。</li> <li>○人の話を聞いたり、知っていることを話したり、疑問に思ったことを尋ねたりする。</li> <li>○友達と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして楽しむ。</li> <li>○童話や絵本などを見たり聞いたりしてイメージを広げ、様々に表現して遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆室温や換気に気をつけ、風通しを良くするなどして、快適に過ごせるように配慮する。</li> <li>☆暑さによる食欲減退が考えられるので、個々の量を加減したりや雰囲気作りを工夫する。</li> <li>☆木陰やテント、などで涼しい場所を用意し、遊びや休息ができるようにする。</li> <li>☆手に取りやすい所に水筒を出しておく、水分補給ができるようにしておく。</li> <li>☆園内の整備、遊具や用具の安全点検を十分にを行い、全身を思いきり動かして遊べるように場を設定する。また、1学期にしていた遊びの環境を準備し、好きな遊びにスムーズに取り組みできるようにしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○色水遊びをする。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○遊戯室でマルチパネ、カラー積み木、ボール、フープで遊ぶ。</li> <li>○リズム遊びをする。</li> <li>○運動遊びをする</li> <li>○砂場で遊ぶ。</li> <li>○虫捕りをする。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○わくわくタイムに参加する。</li> <li>○運動会に向けて練習をする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○季節の歌を歌う。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○身体測定を受ける。</li> <li>○誕生会に参加する。</li> <li>○避難訓練や交通指導を受ける。</li> <li>○外国語活動に参加する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人と丁寧に話しかかり、ゆったり過ごせるようにする。身の回りのことが進んで出来たことを認めながら、次の意欲につなげるようにする。</li> <li>○暑さで食欲が減退しやすいので、食べ物と体の関係について知らせながら食べる大切さについて知らせていく。</li> <li>○1号認定児の夏休みの経験を聞きながら、共感すると同時に園児の遊びにつなげることができるよう、園児同士のイメージの共有化や遊びの場の設定などの援助をする。</li> <li>○安全や健康には十分配慮するとともに、ダイナミックな遊びの開放感を味わったり、好奇心や興味を満たせるように、子どもと一緒に遊びながら、時には遊びのヒントを投げかけたり言葉がけをしたりする。</li> <li>○先生も一緒に遊ぶ中で、ルールを知らせたり確認したりしながら、集団で遊ぶ楽しさや約束を守って遊ぶ楽しさを知らせていく。</li> <li>○友達と遊んでいる時に、気持ちの行き違いなどからトラブルが生じた場合には、それぞれの気持ちを受け止め、見守ったり仲裁に入ったりして、互いの気持ちが分かり合えるようにしていく。</li> <li>○自然との触れ合いの中で、興味が増したり自分なりに表現しようとする気持ちももてるよう、園児の発見や驚き、感動に共感し、園児の思いを橋渡ししたり、学級で関わることのできる場をもつ。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏の疲れから生活のリズムが崩れたり体調を崩したりしやすいので、一人一人の状態を把握し、快適に生活出来るようにする。</li> <li>○自分の気持ちや考えを安定して表せるように、一人一人の園児の気持ちや考えを温かく受け入れるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆虫捕りをしたり花を使って遊んだりできるよう必要な物を用意しておく。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・網・飼育ケース</li> <li>・図鑑・ままごとワゴン など</li> </ul> </li> <li>☆イメージを広げながら、様々に表現出来るように、材料や用具、楽器などを用意しておく。</li> </ul>		

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症などの残暑への対応に留意して、保護者と体調について連絡を十分に取合う。</li> <li>・1号認定児については、規則正しい生活のリズムを取り戻せるよう、協力をお願いする。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○好きな遊びや行事の内容について話し合い、計画を立てて確認し合えるようにする。</li> <li>○運動会に向けて、活動内容や園庭の使用時間について話し合っておく。</li> <li>○クラスの様子や気になる園児の姿を伝え合う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり	
-----------	--	--------	--	----	--	----------	--

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年長児のするサッカーなどの集団遊びに興味を示しやってみたいと思うものの、その中に積極的に入ることはためられ、先生と一緒に入ることで年長児の中で一緒に遊ぶことができるようになっている。</li> <li>・自然の変化に興味をもち、空や雲の変化を伝えたり、草花で遊んだり、虫捕りをしたりして遊びを楽しんでいる。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達や先生と一緒にしっかりと体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○友達と思いやイメージを出し合い、いろいろな遊びを楽しむ。</li> <li>○身近な秋の自然に触れたり、遊びに取り入れたりすることを楽しむ。</li> </ul>	行事	○秋の遠足
保育内容	<p>教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○戸外で体を十分に動かしたり、様々な道具や用具を使った運動遊びを楽しんだりする。</li> <li>○簡単なルールを守りながら遊ぶ。</li> <li>○交流会や園外保育を通して、様々な人たちと触れ合う。</li> <li>○秋の草花や木の実を遊びに取り入れたり、虫捕りをしたりする。</li> <li>○思ったことや感じたこと、経験したことなどを話したり聞いたりする。</li> <li>○絵本に親しみ、イメージを広げたり、登場人物になったりして遊ぶ。</li> <li>○友だちと一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして遊ぶ。</li> <li>○様々な素材を使い、遊びに必要なものを工夫して、描いたり作ったりする。</li> </ul> <p>養護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○朝夕と日中の温度差に気を付け、衣服の調節や運動後の汗の始末などに留意する。</li> <li>○一人一人の発言や発想を受容し、安心して意欲的に表現できるようにする。</li> </ul>	<p>環境を構成するポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆十分に運動を楽しむことができるように園庭の整備と遊具の点検を行い、安全な環境をつくる。</li> <li>☆運動会で経験したことを再現して遊ぶことができるように、音楽や衣装、運動用具や遊具などを取り出しやすい場所に準備する。</li> <li>☆年長児や友達との関わりが広がるような場所を工夫し、一緒に活動する喜びが味わえるようにする。</li> <li>☆身近な自然物を遊びに取り入れたり、園外保育に出かけたりするなど、園内外の自然に触れる体験の場を多くつようにする。</li> <li>☆見つけた虫や草花、木の実などを観察したり遊びに使うことができるよう、図鑑、飼育ケース、カップなどを用意しておく。</li> <li>☆園児がイメージしたものを自由に作ることができるように、素材や用具を豊富に準備しておく。</li> </ul>	<p>予想される活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○泥んこ遊びをする。</li> <li>○虫捕りをする。</li> <li>○身近な自然物を使って遊ぶ。</li> <li>○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。</li> <li>○ブロックで遊ぶ。</li> <li>○ごっこ遊びをする。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○歌を歌ったり身体表現をしたりする。</li> <li>○絵を描く。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○誕生日プレゼントを作る。</li> </ul> </li> </ul>	<p>援助と配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊具や用具の正しい遊び方や使い方を再確認し、安全に使うことができるよう知らせていく。</li> <li>○年長児のしている遊びを真似たり、自分たちなりに考えて表現しようとする姿を認めたりする。</li> <li>○先生も園児と一緒に積極的に体を動かして遊び、体を動かす楽しさに共感する。</li> <li>○友達とトラブルが起きたときには、それぞれの気持ちを十分に受け止め、先生が橋渡しをすることで、相手の思いが伝わるようにする。</li> <li>○風の心地良さや空の美しさを感じたり、自然物の様子に触れてさまざまなことに気付いたりしている姿を丁寧に受け止め、自然への親しみの気持ちをもてるようにする。</li> <li>○楽しんで歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりする楽しさを感じ取ることができるような遊びの場を提案したり、雰囲気作りをしたりする。</li> </ul>	
家庭・地域との連携	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動会に向け、園庭を使う時間や種目など確認したり調整したりする。</li> <li>○遠足の下見をして時間や内容、担当を決める。</li> <li>○クラスの様子や気になる園児の姿を伝え合う。</li> </ul>	資料	保育のふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝夕が寒くなり、制服を着て登園するようになったが、自分で脱いだり片付けたりするようになってきている。</li> <li>・今まで興味がなかったことや苦手だと思っていたことも、友達がしていることをきっかけに、自分から挑戦しようとする姿が見られるようになってきている。</li> <li>・いろいろな素材や用具を使って、遊びに必要なものを作ったり、作ったものを使って遊んだりする姿が見られる。自分なりのイメージを持っているが、技術が伴わず思い通りに作れないこともある。</li> </ul>	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活の中で必要なことが分かり、進んで行おうとする。</li> <li>○いろいろな遊びを楽しみながら友達との関わりを深める。</li> <li>○秋の自然に触れながら、自然物を使ったり遊びに取り入れられたりして、十分に楽しむ。</li> </ul>	行 事	○ふろしき市
------	---	-------------	--	--------	--------

保 育 の 内 容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント		予想される活動	援助と配慮
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と一緒に食事する中で、食べ物と健康に関心をもち、様々な食べ物を食べようとする。</li> <li>○その時の気候や活動に合わせて衣服の調節しようとする。</li> <li>○簡単なルールを理解し、守って遊ぼうとする。</li> <li>○思ったことや感じたこと、経験したことなどを話したり、聞いたりして楽しむ。</li> <li>○友達と一緒に歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして楽しむ。</li> <li>○自然の変化に驚いたり感動したりする。</li> <li>○様々な素材を使って友達や先生と一緒に作ったり、作ったもので遊んだりすることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆やってみたいと思った遊びに自分から入っていけるように、入りやすい雰囲気作りを心がける。</li> <li>☆十分に体を動かして遊ぶことができるような場を確保していく。また、他の遊びとの場所の兼ね合いに配慮し、互いにぶつかり合わないようにする。</li> <li>☆学級活動の中で友達とふれ合ったり、関わりあったりする遊びを積極的に行い、友達と一緒に動く楽しさを味わえるよう機会を増やす。</li> <li>☆自然物を使った様々な遊び方を紹介したり素材を豊富に準備したりすることで、園児のイメージに沿って遊びに取り入れられるようにしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○砂遊びをする。</li> <li>○身近な自然物を使って遊ぶ。</li> <li>○マルチパネやカラー積み木で遊ぶ。</li> <li>○ごっこ遊びをする。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○歌を歌ったり身体表現をしたりする。</li> <li>○絵を描く。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○誕生日プレゼントを作る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○園児の体調や活動を見ながら衣服を調節し、厚着になり過ぎないように声を掛ける。</li> <li>○自分の思いや考えを伝えようとしている時は、先生が仲立ちとなり、伝えたい内容を明確にしたり確認したりし、相手に伝わった喜びが感じられるようにする。</li> <li>○友達同士で遊びを進めようとしている時は、いろいろと試したり工夫したりする姿を見守り、一人一人の気持ちを認める言葉をかけたり、場を整理して遊びやすいように配慮する。</li> <li>○園児の感動や驚きを十分に受け止め、共感するようにする。また、先生も気付いたことを言葉にしなが、園児が周囲の自然環境に関心をもつきっかけ作りをする。</li> <li>○子どものイメージの膨らみを大切にし、先生も一緒に遊びながら一人一人の思いを受け止め、のびのびと表現出来るようにしていく。</li> </ul>

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝早起き朝ごはん、自分のことは自分でする、薄着の推奨など、基本的な生活習慣について再確認し、家庭での協力をお願いする。</li> <li>・心身の成長により友達とのトラブルも増えてくる時期なので、園児の様子や先生の願いなどを具体的に知らせるようにし、保護者が過度に不安にならないように配慮する。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事について話し合いながら計画を立てる。</li> <li>○クラスの様子や気になる園児、保護者について伝え合う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------



検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達同士で誘い合って遊びを始める姿が多くなっている。意見の食い違いからトラブルになることもあるが、相手の思いを受け入れようとする姿も見られるようになってきている。</li> <li>・色々な素材や用具を使って、発表会や遊びに必要な物を友達と一緒に描いたり作ったりしている。</li> <li>・戸外で遊ぶ中で、風の冷たさを感じ取ったり、落ち葉の色や木々の変化に興味をもったりする園児もいる。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ルールのある遊びで、体を動かしながら、さまざまな友達と関わることを楽しむ。</li> <li>○自分のイメージを言葉や動きで表現したり、友達とイメージを共有して遊んだりする楽しさを味わう。</li> <li>○季節の変化を感じながら、身近な自然と関わって遊ぶ楽しさを味わう。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活発表会</li> <li>○クリスマスミニコンサート</li> <li>○クリスマス会</li> <li>○終業式(1号認定児)</li> </ul>
------	--	-----	--	----	---

保育内容	教育・健康・人間関係・環境・言葉・表現	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○風邪予防について知り、薄着、手洗い、うがいなどを進んでする。</li> <li>○戸外で思い切り体を動かして活動することを楽しむ。</li> <li>○ルールを守りながら、様々な遊びを楽しむ。</li> <li>○歳末やお正月を迎える家族や地域の生活の様子に関心をもつ。</li> <li>○冬の自然事象を見たり、触れたり、感じたりする。</li> <li>○絵本や生活経験などからイメージを広げ、なりたいたいものになりきって遊び、言葉のやりとりを楽しむ。</li> <li>○音楽に親しみ、友達と一緒に歌ったり楽器を鳴らしたり踊ったりして楽しむ。</li> <li>○遊びに使うものを作ったり、作ったもので遊んだり、飾ったりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆十分に体を動かして遊ぶことができるような場や時間を確保していく。また、他のクラスとの遊びや活動との兼ね合いに配慮していく。</li> <li>☆イメージを広げながら表現する楽しさが味わえるよう、活動に必要な素材や用具を準備しておく。</li> <li>☆学級活動の中で友達とふれ合ったり、関わりあったりする遊びを積極的に行い、友達と一緒に動く楽しさを味わえるよう機会を増やす。</li> <li>☆自然物を使った様々な遊び方を紹介したり素材を豊富に準備したりすることで、幼児のイメージに沿って遊びに取り入れられるようにしていく。</li> <li>☆冬の自然事象や小動物の変化などを興味に応じて見たり触れたりできるようにしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○砂遊びをする。</li> <li>○ごっこ遊びをする。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○発表会の練習に取り組む。</li> <li>○発表会に必要なものを作ったり修正したりする。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○誕生日プレゼントを作る。</li> <li>○プレゼントを入れる袋を作る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人一人の生活の仕方を把握し、状態に応じて適切に援助しながら、冬の健康的な生活習慣が身に付くようにする。</li> <li>○ルールがあることで、普段の人間関係にとらわれずに遊びに仲間入りできていることを意識し、友達との遊びの輪が広がっていくようにする。</li> <li>○自然の変化に関する発見や驚きを大切に受け止め、共感し、周りの子どもへも伝えていくようにする。</li> <li>○一人一人の表現したい気持ちを受け止め、イメージが膨らむような言葉かけをし、具体的な手掛かりが見つかるよう援助する。</li> <li>○友達と共通の目的に向かって活動する中で、相手の考えや気持ちを聞いたり、自分の考えをはっきり話したりできるように仲立ちとなり、友達との関係が深まるようにしていく。</li> </ul>

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事に向けての日々の取り組みを知らせ、家庭においても園児の頑張りを認めてもらえるようにする。</li> <li>・休みの期間(冬休み、年末年始)の過ごし方について知らせ、休み明けの健康や生活習慣にも留意してもらうよう伝える。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について話し合いながら計画を立てる。</li> <li>・クラスの様子や配慮が必要な園児や保護者について伝え合う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈歌〉</li> <li>〈絵本〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------

# 1月 指導計画

# きりん組

# 4歳

笠岡市立ひまわり認定こども園

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒くても戸外で遊ぶことを喜び、鬼ごっこをしたり遊具で活発に遊んだりする姿が見られる。</li> <li>霜に気付いたり、息の白さに気付いて友達や先生に知らせ合ったりする姿も見られるようになっている。</li> <li>いろいろな素材を組み合わせて自分で工夫して作ったり、作ったもので友達と一緒に遊んだりする子どもも増えてきている。</li> </ul>	ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○冬の健康的な生活の習慣を身に付ける。</li> <li>○正月遊びなど友達や異年齢児と一緒に、ルールを守って遊ぶことを楽しむ。</li> <li>○雪や氷などの冬の自然事象に興味や関心を持ち、見たり触れたりすることを楽しむ。</li> </ul>	行 事	○始業式(1号認定児)
------	---	-------------	---	--------	-------------

		環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮	
保 育 の 内 容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○冬の健康的な生活の仕方が分かり、自分から進んでする。</li> <li>○体に異常がある時は自分から知らせる。</li> <li>○ルールや約束を守りながら、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○冬の自然事象を見たり、触れたり、感じたりする。</li> <li>○遊びの中で、数えたり比べたり分けたり集めたりして遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○伝統的な行事や伝承遊びを楽しむ。</li> <li>○経験したことを保育者や友だちに話したり、疑問に思ったことを尋ねたりする。</li> <li>○友達と一緒に素材を使って作ったり、作ったもので遊んだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○戸外と室内の温度差に気を付け、換気や温度調節をする。</li> <li>○十分に体を動かして遊ぶことができるような遊具や用具を用意しておく。</li> <li>○友達や異年齢と関わりをもつことができるようなゲームやルールのある遊びを用意しておく。</li> <li>○正月遊びや伝承遊びが楽しめるように時間や場所を設け、遊具も出し入れしやすいようにしておく。カルタやトランプなどは子どもの発達や興味に応じたものを用意し、絵や文字・数字の分かりやすいものを準備する。</li> <li>○冬の自然事象は機会を逃さず捉えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○水作りをする。</li> <li>○リズム遊びする。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○わくわくタイムに参加する。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○お正月遊びをする。 (凧あげ、カルタ、オセロ、こま お手玉、トランプなど)</li> <li>○製作をする。</li> <li>○誕生日プレゼントを作る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寒さのため生活習慣が乱れがちになるので、一人ひとりの状態を見守り、うがいや手洗いなどの必要性について分かりやすく話し、自分からしようとする気持ちをもてるようにする。</li> <li>○子どもが経験したことを話そうとする姿を受け止め、共感したり声をかけたりして、子どもが興味をもって聞くことができるように援助する。</li> <li>○身近な自然の変化を教師自身が機会を逃さずにとらえ、子どもに伝えていく。</li> <li>○園児の感動や驚きを十分に受け止め、共感するようにする。また、幼児の気付きを友達にも伝え、自然事象に対する関心や興味が広がるようにする。</li> <li>○様々な素材を使って子どもが試したり工夫したりしている様子を見守り、認めたりしながら満足感を味わうことができるようにする。</li> </ul>
	養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○風邪が流行しやすい時期なので、一人ひとりの健康状態を把握し、異常が見られたら適切に対応する。</li> <li>○一人一人の成長を見守りながら、自信をもって生活したり活動したりできるようにする。</li> </ul>			

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症などの冬期の疾病等に留意し、一人一人の園児の体調についてお互いに連絡を取り合う。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について話し合いながら計画を立てる。</li> <li>・クラスの様子や配慮が必要な園児や保護者について伝え合う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈絵本〉</li> <li>〈歌〉</li> <li>〈手遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	--	--------	--	----	--	----------

検 印		担 任 印	
--------	--	-------------	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外でマラソンをしたり、縄跳びも少しずつ跳んだりするようになってきている。</li> <li>・集団遊びでは、繰り返す中で遊び方にも慣れてきて、ルールを守りながら友達と一緒に遊びを楽しむようになってきている。</li> <li>・戸外で遊ぶ中で、霜に気付いたり、息の白さに気付いて友達や先生に知らせ合ったりする姿も見られるようになってきている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と一緒に目的をもって活動する楽しさを味わう。</li> <li>○冬の寒さを感じながら、思い切り体を動かして遊んだり季節の行事を楽しんだりする。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豆まき</li> <li>○入園説明会</li> <li>○お別れ遠足</li> </ul>
------	---	-----	---	----	--

保育内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○縄跳びや鉄棒、マラソンなどに自分なりのめあてをもって取り組み、繰り返し挑戦する。</li> <li>○ルールや約束を守りながら、友達や異年齢児と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○親切にすることや、親切にされることを喜ぶ。</li> <li>○霜や雪など、冬の自然事象に興味や関心をもち、見たり触れたりして遊ぶ。</li> <li>○思ったこと、感じたこと、経験したことなどを話したり聞いたりして、友達と言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>○イメージを広げながら様々な素材を使って描いたり、作ったり、作ったもので遊んだりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 戸外と室内の温度差に気を付け、換気や温度調節をする。</li> <li>☆ 十分に体を動かして遊ぶことができるような遊具や用具を用意しておく。</li> <li>☆ 友達や異年齢と関わりをもつことができるようなゲームやルールのある遊びを用意しておく。</li> <li>☆ 節分の行事や鬼に関する絵本などを用意しておく。</li> <li>☆ 冬から春への動物や植物の様子などの絵本や図鑑などをいつでも見られるようにしておく。</li> <li>☆ 作ったり描いたりできるように、素材や用具を準備し、子どもの要求に応じて、いつでも使えるようにしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び</li> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○氷作りをする。</li> <li>○リズム遊びする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な集団遊びやゲームなどを、積極的に取り入れるようにして、友達と一緒に体を使って遊ぶ楽しさや、運動すると体が温まることなどを知ることができるようにする。</li> <li>○友達と同じ目的に向かって活動する中で、相手の気持ちを理解し、時には自分の気持ちを抑えて協力しようとする姿を認め、温かく励ましながら協調できるようにしていく。</li> <li>○園児の発見や驚き、感動に共感し、興味を深めたり、試したり探求したりする気持ちを育て、他の園児へも興味や関心が広がるようにする。</li> <li>○園児が経験したことを話そうとする姿を受け止め、共感したり声をかけたりして、園児が興味をもって聞くことができるように援助する。</li> <li>○自分なりのイメージを、思う存分表現できるように配慮し、園児の発想や子ども同士の認め合いを大切にしていく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○暖房器具は気温や活動によって適宜に使用し、室温や換気に留意する。</li> <li>○風邪が流行しやすい時期なので、健康状態を把握し、適切に対応する。</li> <li>○園児が自分から体の不調を訴えやすいような雰囲気づくりをする。</li> </ul>			

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風邪やインフルエンザなど、園や地域での流行の状態を知らせ、一人一人の体調についてお互いに連絡を取り合う。</li> <li>・園児一人一人の家庭での様子を知り、保護者とのつながりを深めていく。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事について話し合いながら計画を立てる。</li> <li>・クラスの様子や配慮が必要な園児や保護者について伝え合う。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈絵本〉</li> <li>〈歌〉</li> <li>〈リズム遊び〉</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	---	--------	--	----	--	----------

検印		担任印	
----	--	-----	--

園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーなどを見て進級が近いことを感じ、嬉しそうにする園児がいる一方、不安や戸惑いを示す園児もいる。</li> <li>・片付けや掃除など身の回りのことを張り切っているようになってきている。</li> <li>・先生がいなくても友達や年長児と一緒にドッジや宝取りを楽しんだり、気の合う友達を誘って色水やごっこ遊びを楽しむ姿が見られるようになってきている。</li> </ul>	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進級することに喜びや期待をもち、自分から進んでいろいろな活動に取り組む。</li> <li>○早春の自然に触れながら、友達との遊びを楽しむ。</li> </ul>	行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひなまつり</li> <li>○卒園式</li> </ul>
------	---	-----	---	----	--

保育の内容	教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	環境を構成するポイント		予想される活動	援助と配慮
		養護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体を十分動かして元気に遊ぶ。</li> <li>○体に異常がある時は、自分から知らせる。</li> <li>○ルールや約束を守りながら、友達と遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>○異年齢児と一緒に遊んだり、当番の仕事を教えてもらったりして、関わりをもつ。</li> <li>○共通の目的に向かって友だちと一緒に取り組む。</li> <li>○自分の考えをはっきり伝えたり、友だちの考えを受け入れたりする。</li> <li>○友達と一緒に歌ったり、体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気温の変化に応じて、室温調節や換気に気を付け、気持ちよく過ごせるようにしておく。</li> <li>○園児が進んで手伝いや片付けがしやすいように、遊具や生活道具の置き場所を工夫する。</li> <li>○体を動かしてのびのびと安全に遊べるように、遊具、用具を点検しておく。</li> <li>○ひな人形や草花を飾ったりして、春の訪れの雰囲気づくりをする。</li> <li>○春の植物や動物の暮らしなど、図鑑や絵本などでいつでも見られるようにしておく。</li> <li>○イメージしながら、話したり、聞いたり、描いたり作ったりできるように、様々な素材や用具を用意しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎好きな遊び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動遊びをする。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○固定遊具で遊ぶ。</li> <li>○描いたり作ったりして遊ぶ。</li> <li>○ごっこ遊びをする。</li> <li>○リズム遊びをする。</li> </ul> </li> <li>◎みんなでする活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○わくわくタイムに参加する。</li> <li>○集団遊びをする。</li> <li>○製作をする。</li> <li>○プレゼントを作る。</li> <li>○誕生児のプレゼントを作る。</li> </ul> </li> </ul>

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の一年間の成長の様子を伝え、喜び合う。</li> <li>・この時期にかかりやすい病気について知らせ、健康に十分気をつけてもらう。</li> </ul>	職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事について話し合いながら計画を立てる。</li> <li>○進級に対する子どもの期待や喜び、不安な気持ちを職員間で話し合い丁寧に関わっていく。</li> </ul>	資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;絵本&gt;</li> <li>&lt;歌&gt;</li> <li>&lt;リズム遊び&gt;</li> </ul>	保育のふりかえり
-----------	--	--------	---	----	--	----------

